

北秋田市農業委員候補者 中間発表（受付順）

個人で応募した人の状況（令和8年4月14日現在）

No.	応募者								
	氏名	職業	年齢	性別	年月	職名・役職等	農業経営の状況	認定農業者であるか否かの別	応募理由
1	三浦 米藏	農業	76	男	S43～H7 S43～現在 H25～現在 H25.3 H26～R2.1 H28～現在 H28～現在 H29～R2 H29～R2	奥山建設株式会社勤務 就農 秋田たかのす農業協同組合の理事選考委員 北秋田市森吉除雪センター退職 巻淵自治会長 根森田地区の総代 根森田地区の森林組合 森吉町活性化協議会副会長 根森田大部落自治会長	稲作（あきたこまち） 20a 畑作（大豆） 1ha 年間農業従事日数 120日	－	農業の活性化の為、今のままでは農業は駄目になると思い、誰でも出来る農業を目指して応募しました。よろしくお願ひします。
2	佐藤 稔	農業	60	男	H23.7～H26.7 H27.6～現在 H25～H29	北秋田市農業委員 北秋田市農業委員 あきた北央農業協同組合 理事	稲作（主食用米） 21ha その他（菌床しいたけ） 4K×27K 年間農業従事日数 335日	○	農業者の代表として地域の課題解決、遊休農地の発生防止や地域の相談役となれるように頑張りたい。
3	堀部 聡	無職	73	男	S50.4 S52.4～H25.3 H26.5～現在 R2.7～現在 R4.4～現在 R7.4～現在	秋田県臨時職員 鷹巣町職員～北秋田市職員 秋田県農業会議嘱託調査員 北秋田市農業委員 北秋田地区交通安全協会第二支部 支部長 大町自治会副会長		－	平成26年5月から秋田県農業会議の委託を受け、県北地区の事業所を訪問して、新規就農者の現況確認業務を行っていますが、この取り組みやこれまでの経験を活かし、農業分野以外の者の中立委員として、新規就農者の発掘や若手農業者への支援活動をはじめ、地域計画の達成に向けて、農業者に寄り添った活動に尽力させていただき所存で応募しました。
4	武田 響一	事務	75	男	S48.4～H19.3 H19.4～H29.3 H25.4～現在 H29.6～現在 H31.4～現在	一般社団法人秋田県林業コンサルタント勤務 同秋田県林業コンサルタント嘱託 農事組合法人薬師ファーム総務担当兼労務員 今泉農地整備協議会事務局長 今泉資源保全会 代表	年間法人業務日数 80日	－	令和5年に始まった地区内の水田区画10a区域の「今泉地区農地中間管理機構関連ほ場整備事業」も終盤の仕上げ調整段階で、事業の営農計画とした持続的な地域農業を目指し生業とできる後継者の育成も2法人の統合で始動した。一方、S53年に整備された米代川沿いの一大ほ場35haでは用排水施設等の老朽化が進み、年々維持管理の負荷が増大している。そのほ場整備事業に向けた条件整備を推進したい。
5	小塚 宗博	農業 + 団体職員	75	男	S49.12 S50.10～H28.3 H28.4～H30.3 H30.4～R5.3 R5.4～現在	就農（北海道） 大館圏域ふくし会で勤務 ケアタウンたかのす勤務 タクト福祉部勤務 秋田民生協会（本部）でパート勤務	稲作（こまちR） 3.8ha 畑作（大豆） 3.8ha 年間農業従事日 210日	○	自分の家族や地区を支えた農地の存在感がどんどん失われていき、地域のコミュニティも崩壊寸前の昨今、農林業の元気が地区の元気に直結していると思われるので、農地について学び、理解を深め、微力ながら頑張って将来の若者にやる気と元気を取り戻すと共に未来へつなげたい。
6	佐藤 邦久	農業	76	男	S21.12 S43.4～現在 H28.4～現在 H28.6～現在 H29.4～現在 R2.7～現在 R7.4～現在 R7.7～現在	秋田県信用組合退職 就農 小森自治会会長 小猿部地区資源保全委員 大館北秋田森林組合総代 北秋田市農業委員 沢口地区連絡協議会 会長 七日市保育園 理事長	稲作（水稲） 年間農業従事日 150日	－	周辺集落は高齢化が進み、それに伴い遊休農地が目立っている。非農地の防止、遊休農地等の解消に向けて農業者の代表として地域の課題解決に努力していきたい。

